

2006年度 学校法人 天使学園・天使大学事業報告

学校法人天使学園・札幌天使女子厚生専門学校は、1947年に「マリアの宣教者フランシスコ修道会」によって設立され、戦後間もない社会の混乱期にあって高いレベルの看護師、栄養士の養成を目的とする旧制専門学校として開設されました。その後、我が国最初の看護短期大学に組織変更して以来50年以上に亘って天使女子短期大学として実践力に優れた数多くの専門職者を養成してきました。

2000年4月に天使女子短期大学の良き歴史と伝統および教育研究組織を礎として天使大学看護栄養学部看護学科・栄養学科に改組し、2004年4月には専門職大学院助産研究科を設置、さらに2006年4月には大学院看護栄養学研究科（看護学専攻・栄養管理学専攻）を開設し、今日に至っています。

短期大学から継承された天使大学の建学の精神は「愛をとおして真理へ」であり、この精神は自分自身をみつめる内省性、キリスト教の価値観に基づく研究と学習、世界の人々と共に歩もうとする人間愛の三つの柱が互いに深く関連しあって形成されています。そしてこれらは、キャンパスの内外にわたる正課教育、各種大学行事および学生の課外活動等をとおして具現化するように取り組んでいます。

以上の沿革および建学の精神とその教育の柱を基本とし、さらに学校法人および私立大学を取り巻く諸状況等を踏まえつつ進めて来た2006年度の主な事業とその結果は次のとおりです。

・法人の概要

1．設置する学校および入学定員数・在籍学生数（2006年5月1日）

	入学定員			収容 定員	在籍者数					備考
	1年次	3年次			1年次	2年次	3年次	4年次	計	
看護	看護学科	80	15	350	90	95	95	108	388	編入学:3年次8名 4年次9名
栄養	栄養学科	85	5	350	93	97	102	86	378	" :3年次2名
学部	計	165	20	700	183	192	197	194	766	" :3年次10名 4年次9名
看護栄養学研究科		7	-	14	6	-	-	-	6	看護学専攻1名 栄養管理学専攻5名
助産研究科 (専門職大学院)		40	-	80	28	33	-	-	61	
合計		212	20	794	217	225	197	194	833	

2．教職員数（2007年3月31日現在）

	教 員							職 員			備 考
	教授	助教授	講師	助手	計	兼務	合計	本務	兼務	計	
看護栄養学部	26	15	17	9	67	87	154	34	11	45	
助産研究科 (専門職大学院)	8	1	6	-	15	26	41				
計	34	16	23	9	82	113	195	34	11	45	

3．役員等の概要（2007年3月31日現在）

(1)

理 事	
定員	7名
現員	7名

(2)

監 事	
定員	2名
現員	2名

(3)

評 議 員	
定員	15名
現員	15名

事業の概要

1. 教育活動の充実

学部教育は学内行事等を通しての理念教育の推進および本学の特色である実践的学習に裏打ちされた教育活動を積極的に実施しました。このことにより年度当初に予定していた教育目標を達成することができました。

2. 専門職大学院助産研究科の取り組み

助産研究科は開設の目的に沿ったエビデンスに基づく助産を実践できる高度な専門職業人としての助産師を育成するために教育を進めました。特にインターンシップの実習にあたっては自立した助産師活動を助産所等において実施し、その間IT機器を活用して実習機関との連携を密接に行い、学習活動を強化しました。また、社会・経済・文化の異なる国における母子ケアを学ぶためにマダガスカル共和国において海外実習を行い、実践力を養う教育展開を図りました。

3. 栄養教諭教職課程の取り組み

2005年度に栄養教諭教職課程を開設しましたが、今年度さらに大学院看護栄養学研究科栄養管理学専攻に「栄養教諭専修免許状」授与の所要資格を得させるための課程の認定を文部科学省から受けることができました。

4. 大学院看護栄養学研究科の開設

2006年度4月に高度な専門職業人ならびに教育指導者を養成すると共に人間の「健康」と「食・栄養」を組み合わせた学修をとおして、地域住民の保健、医療、福祉の発展に寄与する目的で看護栄養学研究科（看護学専攻：4名、栄養管理学専攻：3名）を開設しました。

5. 自己点検評価及びFD活動の取り組み

- (1) 2006年度は学校教育法の定めに基づく認証評価機関としての(財)大学基準協会の加盟判定審査及び第三者評価を受け、2007年4月1日付で正会員への加盟・登録を承認されました。
- (2) 自己点検評価の取り組みの一環として、2006年度から毎年「学生による授業評価」（13項目4段階評価）を行うことおよび自己点検評価を年報形式でまとめることにしました。
- (3) FD活動については、教職員を対象として「建学の理念」探求のための修養会およびFD研修会を2回にわたって実施しました。

6. 研究活動の推進

大学全体の研究活動をより推進するために、教員に個別に交付する教育研究費の増額を図るとともに、特別研究費および特別補助研究費についても、予算額を例年の約3.5倍にしました。その結果、特別研究費と特別補助研究費との交付件数は14件（研究者数は延べ52名）になり、例年のない研究活動の推進を図ることができました。

7. 入学志願者数の確保

18歳人口と大学志願者数の減少が続く中であって、積極的な広報活動等によって、2007年度入学志願者をつぎのように確保することができました。

入学志願者数

	看護学科		栄養学科		大学院 看護 栄養学研究科	大学院 助産研究科
	1年次	3年次 編入	1年次	3年次 編入		
2007年度 (前年度)	602 (526)	17 (15)	304 (275)	7 (3)	6 (6)	33 (29)

8. 奨学制度の取り組み

本学では、天使大学後援会の支援を得て、従前から貸与奨学金制度を設けて学生の経済的支援を行っていますが、さらに奨学制度を充実させるために、2005年度から札幌天使厚生専門学校初代校長川原ユキエ先生の名を冠した給付奨学金制度を設け、2006年度は、学部学生11名、大学院学生2名を奨学生として採用しました。

9. 卒業生への大学情報の提供と寄付金の募集

前身学校創設以来、約8,700名にのぼる卒業生に対して、2005年度から天使大学同窓会からの住所録提供の協力を得て、大学から「学報」を送付し情報提供（現況報告等）を行いました。

併せて、卒業生に対して「教育振興寄付金」の募集を行い、多くの方から貴重なご協力をいただきました。

なお、卒業生に対する現況報告と寄付金募集は、引き続き今後3年間にわたり年1回定期的に行います。

10. 財務に関する情報公開

財務情報ならびに事業計画・事業報告をより積極的に公開することに努め、学報（「天使」）へそれらの情報掲載を行うと共に、大学のホームページにも情報公開に関する取り扱いについての案内を掲載しました。

施設設備の整備状況

1. 既設の施設設備の修繕および整備

原油価格の高騰等を考慮し、暖房・給湯ボイラーの熱源を重油から環境に配慮した天然ガスへの転換を図るために、ガス管工事およびボイラーバーナーの取り替え工事を行いました。また学生の教育研究環境の改善を図るために、3号館講義室、廊下等の壁の塗り替え、講義室の床の補修や経年劣化している暖房配管の修繕工事を行いました。

財務の概要

学園財務の大科目別の概要および前年度決算との比較については、次のとおりです。

1. 消費収支計算書 - 消費収入の部

(1) 学生生徒納付金

学生数の変動により前年度と比較して約13,900千円の減額になった。

(2) 手数料

入学志願者の増加により、前年度と比較して約2,140千円の増額になった。

(3) 寄付金

奨学基金のための特別寄付金および現物寄付等により、前年度と比較して約180千円減額になった。

(4) 補助金

経常費補助金交付率の圧縮等により、前年度と比較して約3,860千円の減額になった。

(5) 資産運用収入

学外者への施設貸出し等の増加により、前年度と比較して約2,330千円の増額になった。

(6) 事業収入

受託研究の受け入れ等により、前年度と比較して約970千円の増額になった。

(7) 雑収入

私立大学退職金財団からの交付金の増加等により、前年度と比較して約17,870千円の増額になった。

以上の結果、帰属収入合計では前年度と比較して約5,360千円の増額となり、また、基本金組入額は約19,960千円の減額となったことにより、消費収入の部合計は、約25,050千円の増額になりました。

2. 消費収支計算書 - 消費支出の部

(1) 人件費

教育研究の更なる充実を図るために、新たに大学院を開設したことに伴う専任教員の増員および退職給与引当金繰入額等の増加により、前年度と比較して約72,830千円の増額になった。

(2) 教育研究経費

3号館講義室、廊下等の壁の塗り替えおよび床補修等の修繕ならびに個人研究費および特別研究費を増額したこと等により、前年度と比較して約18,060千円の増額になった。

(3) 管理経費

全体として経費の節減に努めた結果、前年度と比較して約6,330千円の減額になった。

(4) 資産処分差額

備品等の処分が減少したことから、前年度と比較して約180千円の減額となった。

以上の結果、消費支出の部合計では、前年度と比較して約84,390千円の増額となり、当年度消費収入超過額は、約59,320千円の減額の、約99,470千円になりました。

3. 資金収支計算書（消費収支計算書と重複する事項を除く主な科目および事項）

(1) 資産運用支出

過年度より計画的に繰入れしている退職給与引当特定預金および減価償却引当特定預金への繰入れを計45,000千円行った結果、前年度と比較して15,000千円の減額となった。

(2) 次年度繰越支払資金

前年度と比較して約126,520千円増額のとなった。

4. 消費収支計算書における3年間の推移および構成比率ならびに全国の状況との比較は次のとおりです。

消費収入の部

(単位：千円)

	2004年度 (%)		2005年度 (%)		2006年度 (%)		全国 (%)	備考
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	
学生生徒納付金	1,110,654	79.4	1,182,803	79.5	1,168,888	78.3	71.9	
手数料	27,882	2.0	27,139	1.8	29,285	2.0	1.9	
寄付金	18,757	1.3	18,621	1.3	18,434	1.2	4.0	
補助金	216,396	15.5	239,094	16.1	235,225	15.7	9.7	
資産運用収入	3,578	0.3	3,244	0.2	5,581	0.4	2.9	
資産売却差額							0.0	
事業収入	4,456	0.3	2,953	0.2	3,929	0.3	3.6	
雑収入	16,750	1.2	14,092	0.9	31,966	2.1	6.0	
帰属収入合計	1,398,473		1,487,946		1,493,308			
基本金組入額合計	29,659	2.1	74,044	5.0	54,348	3.6	14.7	
消費収入の部合計	1,368,814	97.9	1,413,902	95.0	1,438,960	96.4	85.3	

消費支出の部

	2004年度 (%)		2005年度 (%)		2006年度 (%)		全国 (%)	備考 (%)	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	2006年度	全国	
人件費	812,184	58.1	852,091	57.3	924,929	61.9	52.4	69.0	57.0
(内、退職給与引当金繰入額)	(8,769)	(0.6)	(14,617)	(1.0)	(27,685)	(1.9)	(1.6)	(2.1)	(1.8)
教育研究経費	275,565	19.7	341,071	22.9	359,137	24.0	25.6	26.8	27.8
(内、減価償却額)	(90,595)	(6.5)	(92,147)	(6.2)	(93,460)	(6.3)	(8.9)	(7.0)	(9.6)
管理経費	63,639	4.6	61,019	4.1	54,680	3.7	10.3	4.1	11.3
(内、減価償却額)	(4,507)	(0.3)	(4,396)	(0.3)	(3,808)	(0.3)	(1.1)	(0.3)	(1.2)
借入金等利息							0.4		0.5
資産処分差額	871	0.1	923	0.1	736	0.1	3.2	0.1	3.4
徴収不能額									
消費支出の部合計	1,152,259	82.4	1,255,104	84.4	1,339,482	89.7	91.9	100.0	100.0
当年度消費収入超過額	216,555	15.5	158,798	10.6	99,478	6.7	6.6		

注： %は、「帰属収入合計」に対する科目別の構成比率である。

「全国」は、「今日の私学財政」（日本私立学校振興・共済事業団 平成18年度版）を参考としている。

消費支出の部備考欄 %は、「消費支出の部合計」に対する科目別の構成比率である。

2006年度決算概要 (2006年4月1日から2007年3月31日まで)

天使学園・比較資金収支計算書

(単位：円)

支出科目	2006年度	2005年度	対前年度増減	収入科目	2006年度	2005年度	対前年度増減
人件費支出	922,009,730	842,978,505	79,031,225	学生生徒等納付金収入	1,168,887,667	1,182,803,000	△13,915,333
教育研究経費支出	265,677,038	248,923,434	16,753,604	手数料収入	29,285,215	27,139,480	2,145,735
管理経費支出	50,871,376	56,623,065	△5,751,689	寄付金収入	12,463,046	12,651,640	△188,594
施設関係支出	13,202,827	5,090,700	8,112,127	補助金収入	235,225,550	239,093,538	△3,867,988
設備関係支出	41,137,254	47,674,297	△6,537,043	国庫補助金収入	235,151,000	239,017,000	△3,866,000
資産運用支出	45,000,000	60,000,000	△15,000,000	地方公共団体補助金収入	74,550	76,538	△1,988
その他の支出	27,066,815	37,225,407	△10,158,592	資産運用収入	5,581,292	3,244,090	2,337,202
資金支出調整勘定	△15,544,592	△16,629,815	1,085,223	事業収入	3,928,933	2,952,615	976,318
次年度繰越支払資金	1,495,062,631	1,368,535,821	126,526,810	雑収入	31,965,948	14,092,224	17,873,724
				前受金収入	618,460,000	622,760,000	△4,300,000
				その他の収入	23,254,077	15,685,374	7,568,703
				資金収入調整勘定	△653,104,470	△639,644,360	△13,460,110
				前年度繰越支払資金	1,368,535,821	1,169,643,813	198,892,008
支出の部合計	2,844,483,079	2,650,421,414	194,061,665	収入の部合計	2,844,483,079	2,650,421,414	194,061,665

天使学園・比較消費収支計算書

(単位：円)

支出科目	2006年度	2005年度	対前年度増減	収入科目	2006年度	2005年度	対前年度増減
人件費	924,929,208	852,091,639	72,837,569	学生生徒等納付金	1,168,887,667	1,182,803,000	△13,915,333
(内退職給与引当金繰入額)	(27,684,658)	(14,617,864)	(13,066,794)	手数料	29,285,215	27,139,480	2,145,735
教育研究経費	359,137,165	341,070,791	18,066,374	寄付金	18,433,725	18,621,384	△187,659
(内減価償却額)	(93,460,127)	(92,147,357)	(1,312,770)	補助金	235,225,550	239,093,538	△3,867,988
				国庫補助金収入	235,151,000	239,017,000	△3,866,000
				地方公共団体補助金収入	74,550	76,538	△1,988
管理経費	54,679,414	61,018,629	△6,339,215	資産運用収入	5,581,292	3,244,090	2,337,202
(内減価償却額)	(3,808,038)	(4,395,564)	(△587,526)	事業収入	3,928,933	2,952,615	976,318
資産処分差額	736,144	922,803	△186,659	雑収入	31,965,948	14,092,224	17,873,724
消費支出の部合計	1,339,481,931	1,255,103,862	84,378,069	帰属収入合計	1,493,308,330	1,487,946,331	5,361,999
当年度消費収入超過額	99,477,999	158,798,113	△59,320,114	基本金繰入額合計	△54,348,400	△74,044,356	19,695,956
前年度繰越消費支出超過額	28,793,405	187,591,518	△158,798,113	消費収入の部合計	1,438,959,930	1,413,901,975	25,057,955
翌年度繰越消費収入超過額	70,684,594	△28,793,405	99,477,999				

天使学園・比較貸借対照表（2007年3月31日現在）

（単位：円）

	2006年度	2005年度	対前年度増減		2006年度	2005年度	対前年度増減
資産の部				負債の部			
固定資産	3,120,323,032	3,110,839,581	9,483,451	固定負債	256,773,833	253,846,355	2,927,478
有形固定資産	2,497,868,632	2,535,562,181	37,693,549	退職給与引当金	256,698,833	253,779,355	2,919,478
土地	438,082,994	438,082,994	0	その他の固定負債	75,000	67,000	8,000
建物	1,596,690,119	1,640,259,215	43,569,096	流動負債	675,396,000	672,302,046	3,093,954
その他の有形固定資産	463,095,519	457,219,972	5,875,547	負債の部合計	932,169,833	926,148,401	6,021,432
その他の固定資産	622,454,400	575,277,400	47,177,000				
流動資産	1,533,696,581	1,383,332,201	150,364,380	基本金の部			
現金預金	1,495,062,631	1,368,535,821	126,526,810	第1号基本金	3,545,165,186	3,490,816,786	54,348,400
その他の流動資産	38,633,950	14,796,380	23,837,570	第3号基本金	20,000,000	20,000,000	0
資産の部合計	4,654,019,613	4,494,171,782	159,847,831	第4号基本金	86,000,000	86,000,000	0
				基本金の部合計	3,651,165,186	3,596,816,786	54,348,400
				消費収支差額の部			
				翌年度繰越消費収入超過額	70,684,594	28,793,405	99,477,999
				消費収支差額の部合計	70,684,594	28,793,405	99,477,999
				負債の部基本金の部及消費収支差額の部合計	4,654,019,613	4,494,171,782	159,847,831

財 産 目 録

2007年3月31日現在

天 使 学 園

(単位：円)

科 目	金 額		
資 産 の 部			
1 基本財産			
(1) 土地 札幌市北13条東3丁目30番73他4筆	30,390.2800m ²	438,082,994	
(2) 建物 1号館 鉄筋コンクリート造 2階建他9棟	13,896.9413m ²	1,596,690,119	
(3) 構築物 中沼グランド 他29点		20,150,592	
(4) 教育研究用機器備品	1,737点	160,154,278	
(5) 少額重要資産	4,901点	28,502,536	
(6) その他機器備品	280点	8,817,390	
(7) 図書	72,893冊	245,470,723	
(8) 電話加入権		384,400	
基本財産 計			2,498,253,032
2 運用財産			
(1) 現金・預金		1,495,062,631	
(2) 積立金		591,000,000	
(3) 未収入金		30,344,470	
(4) 前払金		25,200	
(5) 仮払金		85,280	
(6) 長期貸付金		31,070,000	
(7) 短期貸付金		8,179,000	
運用財産 計			2,155,766,581
資産の部 合計			4,654,019,613
負 債 の 部			
1 固定負債			
(1) 退職給与引当金		256,698,833	
(2) 長期預り金		75,000	
固定負債 計			256,773,833
2 流動負債			
(1) 未払金		15,539,092	
(2) 前受金		618,460,000	
(3) 預り金		41,396,908	
流動負債 計			675,396,000
負債の部 合計			932,169,833
正 味 財 産			3,721,849,780

監査報告書

2007年5月15日

学校法人 天使学園
理事長 松宮英視 様

学校法人 天使学園

監事 伊藤好孝 

監事 小片 毅 

私たち監事は、私立学校法第37条第3項及び学校法人天使学園寄附行為第34条の定めに基づいて、本法人の2006年度（2006年4月1日から2007年3月31日まで）学校法人の業務執行状況、事業の実績及び財産の状況を監査しました。

この監査は、私たちが必要と認めた監査手続きにより実施しました。

監査の結果、本法人の2006年度の財産目録、貸借対照表、収支計算書及び事業報告書は、財産及び収支の状況並びに事業の実績を適正に表示しているものと認めます。

また、本法人の業務執行の状況について指摘すべき事項はありません。

以上のとおり報告します。

以上